

令和5年第10回宝塚市教育委員会の会議（定例会）会議録

- 1 開催日 令和5年7月6日（木）
- 2 場 所 宝塚市役所第二庁舎 会議室A
- 3 開会時間 午後2時00分
- 4 閉会時間 午後3時05分
- 5 出席した委員の氏名
五十嵐 孝教育長、木野 達夫委員及び松浦 一枝委員
- 6 除斥した委員の氏名
- 7 委員及び傍聴人を除く、議場に出席した者

管理部長	高田 輝夫	職員課長	奥田 利富美
学校教育部長	坂本 三好	学校教育課長	平野 聖幸
社会教育部長	番庄 伸雄	教育企画課係長	板垣 慎一郎

- 8 会議の書記
教育企画課事務職員 中瀬 陽子

- 9 議題
報告第9号 専決処分した事件の承認を求めることについて
報告事項 令和4年（2022年）度における宝塚市立学校の「いじめ事案総括」について
報告事項 令和5年（2023年）度4月及び5月における宝塚市立学校の「いじめ事案」について

会議の概要

開会 午後 2時00分

五十嵐教育長 令和5年第10回宝塚市教育委員会の会議（定例会）を開催いたします。
傍聴希望の方はいらっしゃいますか。

板垣係長 おられません。

五十嵐教育長 本日の署名委員は木野委員でございます。よろしくお願いいたします。
本日の付議案件は、報告事項1件、議決事項以外の案件2件です。

なお本日は、篠部委員から欠席の通知を受けており、石井委員からは到着が遅れる旨通知を受けました。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、過半数の委員の出席がありますので、本会が成立する旨報告いたします。

それでは、進行について事務局からお願いします。

板垣係長 本日の付議案件は、報告第9号 専決処分した事件について承認を求めることについて、報告事項 令和4年（2022年）度における宝塚市立学校の「いじめ事案総括」について、報告事項 令和5年（2023年）度4月及び5月における宝塚市立学校の「いじめ事案」について、です。

なお、報告第9号及び報告事項、いずれも個人に関する情報が含まれるため、非公開での報告でお願いいたします。

審議の順番としましては、報告第9号、報告事項 令和4年度いじめ事案総括、報告事項 令和5年度いじめ事案4月及び5月の順でお願いします。

ご審議のほどよろしくお願いいたします。

五十嵐教育長 それでは、事務局から説明がありましたように、以降の報告事項等は非公開とさせていただきます。

報告第9号 専決処分した事件について承認を求めることについて、担当課より説明をお願いいたします。

【非公開案件の審議あり】

五十嵐教育長 それでは、報告事項 令和4年（2022年）度における宝塚市立学校の「いじめ事案総括」について担当課より説明をお願いいたします。

【非公開案件の審議あり】

五十嵐教育長 続きまして、報告事項 令和5年（2023年）度4月及び5月における宝塚市立学校の「いじめ事案」について担当課より説明をお願いします。

【非公開案件の審議あり】

五十嵐教育長 ありがとうございました。
それではこの件は以上とします。
他に何かご報告いただくことはありますか。

板垣係長 先週、6月22日に定例会の議題がなかったため定例会の時間帯を使って篠部委員、松浦委員と視察に行ってきましたので、その件について報告いたします。篠部委員、松浦委員と教育企画課職員で東公民館内にある中央図書館山本南分室と旧松本邸を視察して参りました。当日参加された委員より、感想等ご報告をお願いしたいと思います。

まず松浦委員よりお願いいたします。

松浦委員 先日はありがとうございました。まず、図書館については聞いていたよりも実際は狭いと思えました。利用件数や利用者数を勘案して、何とかもう少しでも広くして欲しいと思えました。他に、せっかくの機会なので公民館の各部屋も見せていただきました。バブル期に建てられたということで、そういう雰囲気も残っていて、茶室については、珍しい二間続きの和室があったりしました。ただ、市民の方は施設についてご存じではないようで、実はあまり利用されていないと聞きました。和室などは、お茶でなくても色々使い道があって、ヨガの方がたまに使われていると聞いたのですが、そういう使い方もあればとても良い場所だと思えました。広報誌などで、もっと市民の方にお知らせ出来たらいいのではないかと思います。

次に訪問した松本邸については、詳しくご説明いただきました。今は年に2回開放されています。私も一度、開放されている時に行ったことがあります。結構賑わっていました。なんとかもう少し活用できれば、公開などできれば良いかな、と思いました。庭には沢山の木があって、そのスペースも広いですし、地域の方もすごく理解があって、公開の際でも、住宅街の中で沢山の人が来られたらご近所の方はご迷惑かと思うのですが、周辺の方にご理解いただいているという感じでした。

庭の奥に立派な桜がありまして、ひっそりとあの場所で咲いて散っているのであればもったいないな、と思いました。例えばそういう時に少し庭だけでも公開すると、ご近所の方もその季節にお花見ができたりして良いのではないかなと思い、また公開方法について知恵を出し合えたらと思います。

篠部委員はクラウドファンディングなど、1日宿泊券など出したらどうかと仰っていました。

板垣係長

ありがとうございました。

篠部委員からも感想をメールでいただいていますので、報告させていただきます。

東公民館では図書館の貸出利用者数は市内で1番多く、視察中も多くの利用者が来られていました。スペース的に狭いので、ホール部分や休憩スペースの利用も考えていただけたらと思います。施設自体は市内で一番古い公民館で、トイレの改修は早急に必要と思いますが、スタジオ、ホール、セミナー室、和室、茶室と充実しているので、もっと市民に利用してもらえるよう宝塚市の動画チャンネル等で宣伝していただいた方が良いと思います。

旧松本邸はとても素晴らしい施設で、立地の関係上博物館にできないことは残念でしたが、もっと公開期間を長くできると良いと思いました。建物の老朽化で修理が必要な個所がいくつかありましたが、予算の関係でなかなか進まないようなので、1日貸し切り利用権などの特典を付け、クラウドファンディングで費用を募るのも今の時代やってみても良いのではと

思いました。

以上です。

次に、6月29日に松浦委員、石井委員がオンラインで開催された市町村教育委員会研究協議会に参加されましたので感想等いただければと思います。

では、松浦委員からお願いいたします。

松浦委員

私は、「学校の働き方改革」と「部活動の地域移行」についての分科会に参加しました。まず、「学校の働き方改革」の方ですが、各市の取組としてはどこも業務改善であったりとあまり変わりはありませんでしたが、1つ興味を持ったのが、大東市で学校専門の働き方改革・組織風土改革のコンサルをしているという方のお話でした。もしかするとご存じかもしれませんが、「先生の幸せ研究所」というコンサルタント会社です。今、割と大阪など中心に学校にコンサルタント業者として入って、業務改善や組織風土改革をしているそうです。この方の話の中で、もちろん業務改善などは大事ですが、働き方改革の本丸は授業改革だ、と仰っていました。要は授業改革を進めると、先生が本当に必要なものに時間を使えるという事でした。私もネットで調べてみたら「先生の幸せ研究所」の7分くらいの動画がありまして、そこで実際にこのコンサルが入った枚方市だったかの教育委員会の方とかも出てくるので、ぜひ見てみてください。もし機会があれば講師などお招きしてもよいのではないかと思います。後は、この方が仰っていたのは、保護者を巻き込むのが大事で、一緒に学校を作っていくのが大事だ、と仰っていました。他には、調布市では、教育は人的支援が働き方改革には一番大切だということで、市の単独予算で副校長の補佐を付けていたり、スクールサポートスタッフ、エデュケーションアシスタントを導入されたりとか、部活動指導員の配置とか、物凄く人的支援が充実していました。これは随分、市が思い切ってそこにきちんと予算を使っているのだと思いました。

「部活動の地域移行」ですが、これも課題としてはどこも共通したものがあります。指導者の確保、予算の確保、市のサイズによっては生徒の移

動の問題や、地域移行するということで実費が生じたりする課題が似通っていたのですが、部活の地域移行という言い方が誤解を招くのではないかと。今まで学校の中でやっていた部活が、そのまま地域で行われるというイメージを持たれてしまう。だけどこれは全く新しい活動として始めないといけないので、その呼び方自体を変えた方がいいのではないかと、という意見がありました。今までのように部活をそのまま地域に出すということではなく、一から子どもたちの多様な体験学習というのをどういうふうにやっていくのか、白紙の状態から考え直した方がいいのではないかと、という意見がありました。それについては、今の子ども達のニーズやどういうものを求めているのか、ということ、きちんとアンケートなどで子どもの意見を聞くべきだ、という意見がありました。

面白いと思ったのは、またしても大東市ですが、府立高校や短大とコラボをしてメディア部というのを立ち上げ、“動画の編集をするグループ”と、“声優”というのを学べるのがあるらしく、なかなか人気があるそうです。メディア部が市の広報番組の動画を作ったり、といった活動をしてくれているそうです。そういった今の時代にあった新しい活動みたいなものも考えていかないといけないと思いました。他には、今、どこの市もまず運動部から、そして吹奏楽部、のような順番で部活動の地域移行を考えているようです。面白いのが、吹奏楽部の指導者が凄く個性的な人が多くて一緒になれない、という話がありました。他には、指導者の熱意の濃淡と子どものマッチングの難しさとか、地域移行することで有料になった場合、それを市の予算で運営をすることになった場合、既にあるスポーツクラブなど今は保護者がお金を払って通わせていますが、そことの整合性とか、その辺りの難しさが出ていました。

部活の延長とか代替ではなく、新しい学びの選択肢として新しく考えていく、というところですね。

板垣係長

ありがとうございました。

石井委員も本来であればご報告いただく予定でしたが、到着が間に合いませんでしたので割愛させていただきます。

- 視察と協議会参加のご報告は以上です。
- 五十嵐教育長 今のことで、もしも意見交換などあればしてください。
- 私から一つ。公民館のお話ですが、今の委員の話では貸館している部分が100%ではない、まだ空きがあるということでしたが、その辺はどうですか。
- 番庄部長 公民館は、利用率が少ないのは調理室です。和室はまだ利用率が高い方です。高齢の方を中心に、ちょっとした会議などで使用されています。和室でお茶等している人はいるのですが、お茶室としては広すぎる、お座敷としては狭い、という中途半端な印象があります。指定管理者が管理しているので、実施事業などでイベントを催してもらう、などの働きかけを市から行うのも館の活用に繋がる方法だと思います。寝かしておくのはもったいないという認識は持っておこうと思っています。調理室も使われていないな、という印象はありますので、使われていないところは何か工夫をしていけば良いと思っています。
- 五十嵐教育長 では、活用方法については、もう少し積極的な活用を促せるように広報で周知するなどの工夫が必要でしょうね。
- 番庄部長 また、考えておきます。
- 五十嵐教育長 旧松本邸は、本格的に手入れをすると、補修費が物凄く掛かります。貴重なものですから、窓ガラス1枚替えるにも今は窓に合うガラスがありませんし、枠も当時の物はないです。私どもも予算がなかなか取れなかったのですが、クラウドファンディングなどの新たな方法を考えるしかないのかな、と思います。
- 整備できれば本当に人が集まる場所になるのでは、と思います。
- 委員の研究協議会は、私と木野委員もどこかでしていただけるんですよ。
- 板垣係長 いえ、オンラインで参加いただける方ということで、今回は石井委員と松浦委員で参加いただきました。
- 五十嵐教育長 この研修は国主催のものですね。年間に何度か研修機会があつて、どれかに参加するという事だったのではなかったですか。

板垣係長 他の日程が定例会と重なっていたりとか、候補日がこれということで決め打ちでの日程でした。他の日程もございましたが、またお伝えさせていただきます。

五十嵐教育長 日程が合えば私たちも参加できるということですね。「働き方改革」や「部活動の地域移行」など報告いただき、とても参考になりました。本市の部活動地域移行も、松浦委員の報告のように、これまでの延長線でただ移行するだけというイメージはもうないな、と思っています。新たな子どもたちの学びの場ができるな、学校の部活動とは切り離していかないといけないという思いでやっております。ただ、課題は山ほどありますので、なんとかクリアしていきたいと思っています。それが中学校では働き方改革、先生方が子どもの授業に専念できると思うので、市としても進めて行きたいと思っています。

木野委員、何かご意見はありますか。

木野委員 一つだけ、松浦委員に。先ほどの報告の、大東市でコンサルをされている方について、授業改革だというところをもう少し詳しく教えてください。

松浦委員 意外と話し合いの時間が短くて、授業改革の詳しい話はお話しされなかったんです。ただ、具体的な内容ではなかったのですが、ニュアンスとしては「教えることを手放す」ということを仰っていました。あえて不親切にして、子ども達が自立して学ぶような授業にする、その分を学級デザインなどの時間にする、ということをお仰っていました。

木野委員 今は教え過ぎている、ということですか。

松浦委員 全部教えなければいけない、ということではないみたいです。とても興味があったのですが、研修会では7名ぐらいで順番に話をしていくので、詳しい授業内容の話を聞くことが出来なかったです。

木野委員 YouTubeで見られますか。

松浦委員 ホームページで見られます。

五十嵐教育長 よろしいでしょうか。

それでは、本日の議題は以上ですので、教育委員会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

閉会 午後 3時05分